

# 令和7年度の事業報告書

令和7年4月1～令和8年3月31日

特定非営利活動法人  
あやべ福祉フロンティア

## 1 事業の成果

あやべ福祉フロンティアを構成する2つの事業体の1つは、福祉移送・病院介助などに取り組む「ボランティア部門」2つ目は、綾部市の指定管理者として綾部市清山荘の管理・運営を行う「せいざん部門」です。福祉移送部門では、ボランティア運転手の高齢化が進み、後継者育成が急務となっているため、運転マナー向上のための講習会新規ボランティア運転手の確保のため、説明会を実施しました。車椅子をご利用の方の移送(85人)、透析患者様移送(24人)については、特に安心・安全をモットーに信頼される移送に取り組んでまいりました。

清山荘の来館者については、新型コロナも第5類へと移行し、来館者も徐々に戻りつつありますが、酷暑の影響あり、昨年度から微減し、19441人となりました。

新型コロナウイルスはじめ、各種感染症にも留意し、老人クラブ、各教室の担当者などとも連携し来館者増に努めました。

病院介助ボランティアについては、患者様が安全で安心して受診が出来る様勤めており、多くの感謝の言葉を頂いております。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に関する事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該当事業の 実施日時 (B) 当該当事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (概算) (単位: 千円)
運転部	福祉移送サービスの安定実施を図りました。  運転ボランティア講習会	(A) 令和7年4月1日 ～令和8年3月31日 (B) 綾部市内他近隣市町 京都市内他 (C) 実働運転会員 58人 (A) 令和7年12月14日 (B) 亀甲家 (C) 44名	(D) 綾部市内在住で自分で 車に乗れない方 (E) 1,152人  (D) 運転ボランティア会員 (E) 27名参加	20,335
介助部	市立病院での病院介助ボランティアの安定実施を図りました。	(A) 令和7年度年4月1日～ 令和8年3月31日 (B) 綾部市立病院 (C) 12名	(D) 市立病院外来患者 (E) 144千人	961
企画部	ボランティア・職員交流会	(A) 令和7年12月14日 (B) 亀甲家 (C) 58名	(D) 職員・ボランティア会員 (E) 33名参加	787
清山荘	第16回 せいざん祭りの開催	(A) 令和7年11月2日 (B) 綾部市清山荘 (C) 114人	(D) 制限なし (E) 916名	154